

各
教育事務所長
市町村教育長 殿
学校長
関係機関・団体所属長



主催／宮崎県数学教育会
共催／小林市教育委員会
えびの市教育委員会
高原町教育委員会
後援／公益社団法人日本数学教育学会
公益社団法人九州数学教育会
市町村教育委員会連合会

第71回宮崎県数学教育会
算数・数学教育研究小林・えびの・高原大会について（案内）

新緑の候 各位にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、宮崎県教育研究会は、本県数学教育振興に鋭意努力してまいりましたが、来年度は県西地区において、第71回宮崎県数学教育会算数・数学教育研究大会を下記の要領で開催いたします。今回は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンラインによる研究会を実施する運びとなりました。3大会ぶりの研究会が充実したものとなりますよう、多数の参加を心より願いつつ、現在準備を進めているところであります。

つきましては、教育委員会、学校長各位におかれまして、当会の趣旨をご理解の上、関係職員の多数の参加ができますよう格別のご配慮をお願いいたします。

宮崎県数学教育会会長 添田 佳伸
小林・えびの・高原大会実行委員長 日高 康州

記

- 1 期 日 令和4年6月24日（金）
- 2 会 場 小学校：小林中央公民館
中学校：高原町立高原中学校
高等学校：宮崎県立小林秀峰高等学校
- 3 研究主題 大会主題 『ますます研究すべし』新時代の『資質・能力』を育成する算数・数学教育
小学校「主体的・対話的で深い学びを実現する算数教育」
中学校「数学的な見方や考え方を働かせた主体的・対話的で深い学びのある数学教育」
高等学校「新時代の『資質・能力』を育成する数学教育」
- 4 日程及び会場

時 間	内 容	備 考
9：30～10：00	受 付	小：中央公民館 中：高原中学校 高：小林秀峰高等学校
10：10～10：30	開会行事	各会場をオンラインでつないで実施
10：45～11：35 (小学校 10：45～11：30)	公開授業 50分 (小学校45分) ※オンライン配信	小学校 第3学年「たし算とひき算の筆算」 小学校 第6学年「比とその利用」 中学校 第1学年「データの活用」 中学校 第2学年「一次関数」 中学校 第3学年「平方根」 高等学校 第2学年「三角関数」
11：45～12：25	授業研究	各授業ごとにオンラインで実施
12：25～13：10	昼食・休憩	各会場
小学校 13：10～15：20 中学校	分科会 ※①の分析のみ 小中合同	小・中 ① 13：10～13：35 県数テスト分析（3分科会） ② 13：45～14：30 研究発表1（小・中各3分科会） ③ 14：35～15：20 研究発表2（小・中各3分科会）
高等学校 13：15～15：20	分科会	高 校 ① 13：15～13：50 研究発表1（1分科会） ② 14：00～14：35 研究発表2（1分科会） ③ 14：45～15：20 研究発表3（1分科会）
15：25～15：30	諸連絡	各分科会会場

4 各分科会の公開授業・分科会等

<小学校部会>

●公開授業（10：45～11：30）

分科会	学 校 名	授 業 者	学 年	題 材
第1	小林市立西小林小学校	橋口 伽奈子	3年	たし算とひき算の筆算
第2	えびの市立真幸小学校	本田 昭寿	6年	比とその利用

●授業研究（11：45～12：25）

分科会	司 会 者	記 録 者	指 導 助 言 者
第1	小林市立西小林小学校 教頭 的場 輝行	小林市立三松小学校 高口 章子	木根 主税 (宮崎大学大学院教育学研究科准教授)
			有田 雅代 (中部教育事務所教育推進課 指導主事)
第2	えびの市立真幸小学校 教頭 東 篤志	高原町立高原小学校 高下 陽子	渡邊 耕二 (宮崎国際大学 教授)
			本田 敬 (北部教育事務所教育推進課 指導主事)

●分科会（研究発表）

分科会	領 域	学 校 名	発 表 者	発 表 題 目
第1	教育課程	都城市立 梅北小学校	川野 泰寛	主体的に学び、確かな学力を身に付ける環境づくり ～学力向上につながるICTの効果的な活用を通して～
	学習指導法 と評価	日向市立 細島小学校	今田 拓晃	「分かる喜びを実感させる」算数科学習指導法の研究 ～定着・習熟・振り返りの時間を確保する学習指導過程の工夫～
第2	図形	宮崎市立 倉岡小学校	森 俊幸	図形領域における効果的なICT活用をめざした授業実践 ～ICTを活用した児童相互の学び合いを通して～
	教科経営	日向市立 寺迫小学校	濱田 公一郎	児童のチャレンジする意欲を引き出す算数科の教科経営の在り方 ～「なぜ?」「なるほど!」「できそうだ」の構造を考慮した授業改善を通して～
第3	データの 活用	延岡市立 南方小学校	淵上 奈津子	「データ活用」領域における授業改善を図る取組 ～統計的な問題解決の活動を通して～
	問題解決	新富町立 上新田小学校	弓削 朋未	思考力・判断力・表現力を身に付けた児童の育成 ～算数科の学習過程における効果的なICT活用を通して～

●司会者・記録者・指導助言者（研究発表）

分科会	司 会 者	記 録 者	指 導 助 言 者
第1	小林市立細野小学校 教頭 大野 聡彦	小林市立三松小学校 高口 章子	木根 主税 (宮崎大学大学院教育学研究科准教授)
			有田 雅代 (中部教育事務所教育推進課 指導主事)
第2	えびの市立飯野小学校 教頭 津奈木 孝嗣	高原町立高原小学校 高下 陽子	渡邊 耕二 (宮崎国際大学 教授)
			本田 敬 (北部教育事務所教育推進課 指導主事)
第3	高原町立広原小学校 教頭 田代 見二	えびの市立上江小学校 西谷 彰	吉野 了太 (中部教育事務所教育推進課 指導主事)
			永倉 直樹 (南部教育事務所教育推進課 指導主事)

<小学校部会・中学校部会>

●県数テスト分析（13：10～13：35）

	発 表 者	学 校 名
第1学年 県数テスト分析	谷田部 修	串間市立串間中学校
第2学年 県数テスト分析	上田 尚司	宮崎市立赤江東中学校
第3学年 県数テスト分析	松川 雄飛	都城市立小松原中学校

<中学校部会>

●公開授業（10：45～11：35）

分科会	学 校 名	授 業 者	学 年	題 材
第1	小林市立小林中学校	楠見 聖哉	1年	データの活用(導入)
第2	えびの市立飯野中学校	吉田 茂昭	2年	一次関数
第3	高原町立高原中学校	谷山 裕亮	3年	平方根の利用

●分科会（研究発表）

分科会	領 域	学 校 名	発 表 者	発 表 題 目
第1	教育課程	新富町立 新田学園中学部	曾田 明美	主体的かつ協働的な学びで、数学力を高める生徒の育成 ～地域連携をふまえたICT活用法を通して～
	学習指導法 と評価	宮崎市立 宮崎東中学校	日高 亜希	読解力の向上を目指した学習指導法 ～図形領域における表現の工夫を通して～
第2	数と式	都城市立 五十市中学校	黒木 勇貴	未来創造に資する探求力の向上を目指す数学教育 ～ICT機器等を活用した個別最適な授業づくり～
	図形	延岡市立 南中学校	甲斐 千寿恵	数学的な推論を用いた作図指導の工夫 ～論理的に考察する生徒の育成～

第3	関数	日向市立 財光寺中学校	奈須 由基憲	タブレットを活用した関数指導 ～タブレットを用いた主体的な活動を通して～
	数学的な 考え方	宮崎市立 清武中学校	日高 康雄	数学的な見方・考え方を効果的に働かせるための研究 ～タブレット端末を活用した学びの蓄積を通して～

●司会者・記録者・指導助言者（授業研究・分科会）

分科会	司会者	記録者	指導助言者
第1	小林市立西小林中学校 教頭 松下 将大	小林市立西小林中学校 平田 千恵	藤井 良宜 (宮崎大学教育学部教授)
			坂本 結香 (中部教育事務所教育推進課 指導主事)
第2	えびの市立真幸中学校 教頭 吉村 政文	小林市立三松中学校 濱砂 愛子	平山 浩之 (宮崎大学教育学部准教授)
			黒田 勝彦 (南部教育事務所教育推進課 指導主事)
第3	小林市立紙屋中学校 教頭 末原 幹大	小林市立紙屋中学校 新田 尚子	添田 佳伸 (宮崎大学教育学部教授)
			待鳥 龍二 (北部教育事務所教育推進課 指導主事)

<高等学校部会>

●公開授業（10：45～11：35）

分科会	学校名	授業者	学年	題材
第1	宮崎県立小林秀峰高等学校	長友 克樹	2年	三角関数

●分科会（研究発表）

分科会	領域	学校名	発表者	発表題目
第1	学習指導法 と評価	宮崎県立 飯野高等学校	瀬戸山 裕次朗	数学の体系的理解を促す指導実践例
	I T教材 活用	宮崎県立 高千穂高等学校	宮本 紘一郎	AIを搭載した適応学習教材の効果の検証 ～ Qubena を用いた学習を通して～
	教育課程	宮崎県立 都城西高等学校	満木 勝則	「数学活用」に思うこと ～「数学活用」のまとめと新課程でどう生かしていくのか～

●司会者・記録者・指導助言者（授業研究・分科会）

分科会	司会者	記録者	指導助言者
第1	<授業研究> 石山 貴文 (県立小林高等学校)	<授業研究> 七村 拓哉 (小林西高等学校)	山口 尚哉 (宮崎大学教育学部講師)
	<分科会> 塚田 一久 (県立小林高等学校)	<分科会> ①藤川 宏志(飯野高) ②中村 聖浩(飯野高) ③井藤 久代(飯野高)	椎木 一也 (県教育庁高校教育課 副主幹)

5 大会参加費及び研究集録代

1,500円（一人分）

※参加される方は、参加費の振り込みをお願いします。
振込先については後日、学校宛てに送付します。

6 その他

- 今回は、コロナウィルス感染症の感染拡大防止の観点から、校種ごとに会場を設定し、オンラインによる研究会にしております。積極的な意見交換をお願いいたします。
- 県数テストの分析発表を、小学校の先生方も聞けるように設定しています。今後の指導に活かされてください。
- 受付・駐車場について
受付は各会場で行いますが、一般会員の方はオンラインでの参加になりますので受付は行いません。
駐車場は各会場の駐車場になります。係の指示に従って駐車をお願いします。
- オンラインで参加される先生方は、事前に ID とパスワードの確認をしておいてください。ID とパスワードについては、後日各学校に送付いたします。

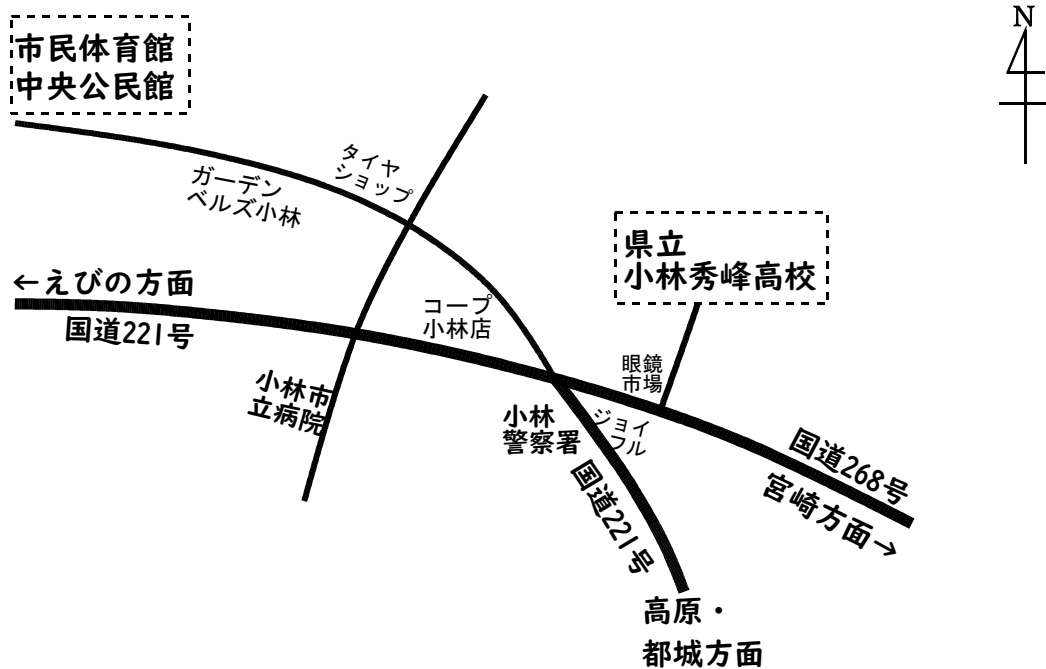
(5) 学習指導案及び研究発表資料については、事前に宮崎県数学教育会のホームページよりダウンロードし、各自で準備をしておいてください。

(6) 大会事務局は次の通りです。

小学校部会	小林市立南小学校	TEL 0984-23-3520	齊藤 紗織
中学校部会	小林市立三松中学校	TEL 0984-23-3614	田上 誠一郎
高等学校部会	宮崎県立小林秀峰高等学校	TEL 0984-23-2252	春山 由紀子

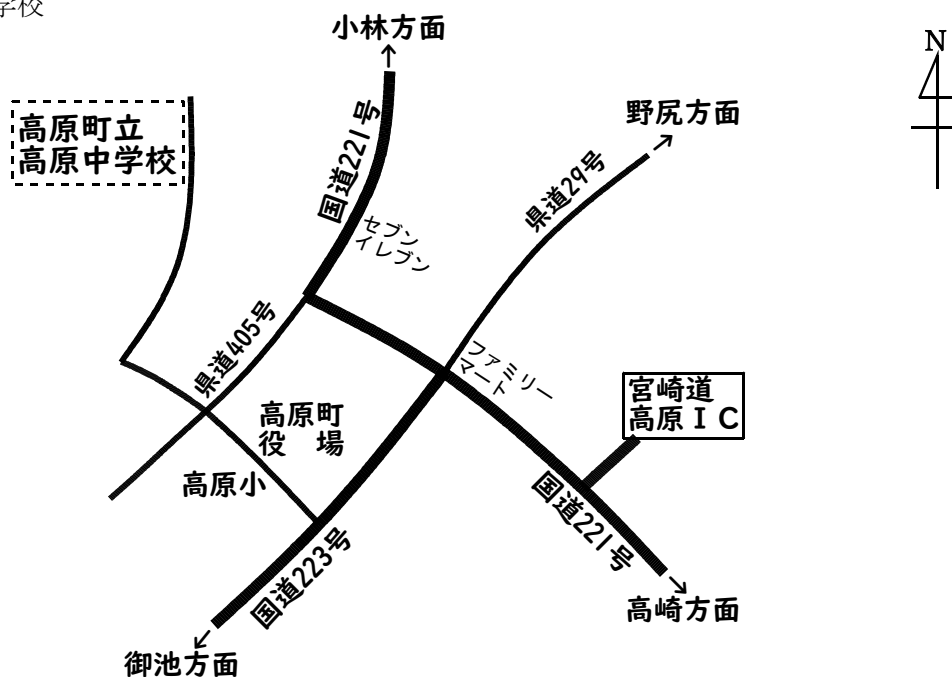
(7) 会場校地図

① 小林中央公民館・宮崎県立小林秀峰高等学校



会場校連絡先：小林中央公民館 小林市細野38番地1 TEL 0984-22-3482
 宮崎県立小林秀峰高等学校 小林市水流迫664番地2 TEL 0984-23-2252

② 高原町立高原中学校



会場校連絡先：高原町立高原中学校 高原町大字西麓709番地144 TEL 0984-22-3482

(8) 二次案内は県数教ホームページからダウンロードも可能です。

【ダウンロードのお問い合わせ先】

宮崎県数学教育会 <https://miyazakikensu.jp>

